



行政報告

市議会3月定例会が3月2日に招集され、小畑市長が行政報告を行いました。その中から、主なものの要旨をお知らせします。

4月初旬に総務大臣告示の見込み 1市2町の合併

大館市・比内町・田代町の合併は、1市2町の12月定例議会において廃置分合等の合併関連議案を議決していただき、12月21日に県知事へ合併申請しました。県の予定では、現在開会中の2月定例県議会最終日の3月9日に議決を得て、15日ごろまでには、知事の決定書が交付されることとであり、4月初旬には総務大臣告示がなされる見込みです。

なお、本定例会には、合併関連議案として、比内町に係る字の名称の変更、大館周辺広域市町村圏組合の解散、同組合の解散に伴う財産の処分、合併協議会の廃止などの議案を提出しています。

また、合併に伴う条例案100

件余りは、4月に臨時会を開催して、一括してご審議をお願いしたいと考えています。

今後は、協定項目などの最終的な調整や電算統合作業、各種台帳の整備、職員事務研修など、6月20日に向け準備作業を進めます。

この合併に伴い、各種団体でも合併作業が進んでいます。

1市2町の社会福祉協議会は、6月20日から新しい「社会福祉法人大館市社会福祉協議会」としてスタートし、比内、田代、花矢の3商工会が合併して、会員数640人の「大館北秋商工会」が4月1日に誕生します。

大館、比内、田代の3シルバー人材センターは、7月1日から会

員数800人規模の新しい「大館市シルバー人材センター」として発足します。

そのほか、大館比内、北秋田、

県北地区中高一貫教育校関連整備事業の進行状況

中高一貫教育校「大館国際情報学院」が、いよいよ来月開校する運びとなりました。市民を代表し、心からお祝い申し上げます。また、ここで学ぶ皆さんの未来が夢多く、明るいものでありますように、そして学校が地域の期待にこたえて、輝かしい歴史を刻まれますよう、市民と共に温かく見守り続けたいと思っております。

さて、去る1月9日には、競争倍率が1.9倍という高い人気の中、最初に入學する中学生80人が選抜検査で決まりました。内訳は男子30人、女子50人、地区別では本市が50人、北秋田郡が21人、鹿角地区が9人で、4月5日からは、これに高校1年生200人の合わせて280人が新校舎に登校すると伺っています。

一方、本市で進めていた同校の周辺整備事業は、一部車道部分の整備を除き、通学路と北口広場の整備、街路灯の設置などが開校前に完了します。また、JR大館駅舎の東側に建設中の自由通路「若

阿仁森吉及び田代の4森林組合が4月1日から「大館北秋田森林組合」として新たにスタートすることが決まっています。



自由通路「若草ロード」

草ロード」は、3月29日に開通式を行う予定です。

なお、残りの車道部分は、高校部分の校舎建設が今後継続されることから、その工事の進行状況を見極めながら施工したいと考えています。また、本定例会に「若草ロード」に設置する防犯カメラなどの関連予算を計上しています。